

【IoT×介護】ヒューマンライフケア デイサービスで IoTによるおすすめ運動メニューのアドバイス ～日常生活データと連動した実証実験を開始～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で介護事業等を展開するヒューマンライフケア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：野田和彦、以下「当社」）は、介護サービスのご利用者が自宅で取り組む運動メニューをIoT技術（※1）によって自動でアドバイスする新サービスに向けた実証実験（以下「本実験」）を開始します。当社の運営するデイサービス（通所介護）のご利用者を対象に、デイサービスにおける体力や認知機能の測定結果と、自宅での日常生活における活動データを組み合わせ、おすすめの運動メニューを自動でアドバイスするもので、2017年3月より開始します。

● 実施の背景

介護サービスにおいては、政府が要介護度を改善した自治体への財政的なインセンティブを打ち出す（※2）など、生活機能の低下を抑える介護予防や、機能訓練の取り組みなどによる、要介護度等の維持・改善が求められています。一方で、デイサービスをはじめとした在宅介護サービスにおいては、利用時間よりも、自宅で生活する時間が長いことから、当社がご利用者の自宅での生活を見据えた質の高いサービスが必要と考えています。また、サービス品質の向上においては、政府が進める「働き方改革」の流れの中で、介護スタッフへの負担を増やさない仕組みが求められています。

こうした背景を踏まえ、デイサービスのご利用者が自宅での生活を長く続けられることを最終的な目標に据え、自宅でも運動に取り組む機会を増やしていくため、今回、おすすめの運動メニューを自動でアドバイスする本実験を企画しました。

● 実証実験の概要

本実験では、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社（東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO：十時裕樹）が開発した健康管理サービス「AiFIT（アイフィット）（仮称）」（※3）を、デイサービスとして初めて導入します。当社が運営する2つのデイサービスにタブレット端末などを設置し、ご利用者の体力や認知機能を測定。リストバンド型のウェアラブル端末を身につけて測定された日常生活データと共に集約・解析を行うことで、おすすめの運動メニューを個人ごとに自動でアドバイスする仕組みです。

また、本実験においては、同じく事業子会社で教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：新井孝高）のヨガ講座を担当する講師が、ご利用者が自宅で取り組める独自のヨガプログラムを開発します。ヨガは、他の筋力トレーニングに比べて身体への負担が小さく、高齢者でも無理なく取り組むことができるため、運動メニューと組み合わせることでヨガのメニューもアドバイスすることにより、効果を高めることができるとみています。



テスト様の体力状況(測定日: 2017/02/06) 70歳 男性 60.0kg

項目	結果	単位	偏差値	説明
発声継続時間	17.5	秒	59.0	できるだけ長く声を出し続けたときの時間を計測します。
アジリティテスト	647	点	65.8	椅子に座った状態で指示に合わせて足を動かす速さを計測します。
タップテスト	10.42	点	60.5	足首で三角形をタップするときの、30秒間のテンポのスレを計測します。
ステップテスト	24	回	56.0	椅子に座った状態で早く足踏みを行います。5秒間の回数を計測します。
定上げテスト	29.5	秒	54.9	椅子に座った状態で足を上げて保持できた時間を計測します。
スクワットテスト	25	回	74.0	椅子から立ち座りを繰り返します。30秒間の回数を計測します。

総合判定 5

△「AiFIT（仮称）」による体力と認知機能の測定結果（イメージ）

【概要】

- 実施内容： 本実験では、以下の項目を検証します
 - ①運動とヨガのメニューに取り組むことによる、体力や認知機能の変化
 - ②ウェアラブル端末で測定した日常生活データの確認
 - ③ご利用者様、ケアマネジャー様等関係者の満足度
- 実施期間： 2017年3月～6月
- 実施場所： 以下の2か所のデイサービスのご利用者を対象に実施します
 - ①ヒューマンライフケアあじさいの湯（千葉県松戸市）
 - ②ヒューマンライフケア花水木の湯（東京都西東京市）
- 実施内容： <デイサービス>
 - ①タブレット端末などを使った体力や認知機能の測定
 - ②おすすめ運動メニューの個別アドバイス
 - ③自宅で取り組むヨガメニューのレクチャー<自宅>
 - ④リストバンド型のウェアラブル端末を使った日常生活データの記録
 - ⑤運動メニュー、ヨガメニューへの取り組み

● 今後の展望

本実験の結果を踏まえて、今夏を目途に当社が運営する全国のデイサービスにおいて展開することを目指します。今後は、デイサービスにおける個別機能訓練加算の取得に向けた取り組みなどを行う予定です。また、中長期的には、測定結果や効果等を蓄積したビッグデータを分析することで、IoT技術やビッグデータを活用した介護サービスの研究を主導し、介護業界における「サービス品質 No.1」を目指してまいります。

- ※1 家電など様々なモノがセンサーと無線通信を介して自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと
- ※2 社会保障審議会介護保険部会「介護保険制度の見直しに関する意見」（2016年12月9日公表）より
- ※3 センサーデバイス等を用いてご利用者の日常活動や体力、認知機能等を測定し、適したトレーニングメニューを提案する健康管理サービス

■ 「ヒューマンライフケア」とは

1999年の事業開始以来、全国195事業所（2016年12月1日現在/FC拠点含む）で幅広く介護サービスを展開し、介護事業におけるワンストップソリューションを実現しています。居宅介護支援、訪問介護、小規模多機能ホーム、有料老人ホーム、デイサービス、グループホームなど多岐にわたる介護サービス事業と子育て支援事業、家事支援サービス事業を、教育部門である「ヒューマンアカデミー」、人材サービス部門である「ヒューマンリソシア」「ヒューマンタッチ」をはじめとするヒューマングループ各社と強かに連携しながら行っております。心に届く最高のサービスを目指し、一人ひとりのご利用者様に応じたサービスのご提供と、家族の皆様が笑顔で暮らせる環境づくりのお手伝いをしてまいります。

会社概要

ヒューマンライフケア株式会社 <http://human-lifecare.jp>

【代表者】代表取締役 野田 和彦

【所在地】東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビル1階

【設立】2010年4月 ※介護事業開始：1999年 【資本金】1,000万円

本件に関するお問合せ・取材のお申込みは

ヒューマンホールディングス株式会社 広報担当：大森・外川（そとかわ）

TEL：03-6846-8002 FAX：03-6846-1220 E-mail：kouhou@athuman.com